

第36回 中国四国 IVR研究会 世話人会議事録

日時：令和5年10月7日（土曜日）8:00-9:00

場所：ANA クラウンプラザホテル岡山 1F 曲水

参加者数 26名、委任状 26名、欠席者8名で世話人会は成立した

出席者

石川、石丸、岡田、梶原、高杉（矢田の代理）、玉田、帖佐、外山、中村（一）、中村（恩）、西山、佐野村、則兼、橋本、平木、福永、藤原、松井、松本、三谷、向井、安井、山上、山本、湯浅、吉松（敬称略・五十音順）

- ・当番世話人の挨拶 香川大学 西山 佳宏 教授
- ・前回議事録の確認

議事

1. 次回（第37回）当番施設の確認 → 高知大学 次回開催日時・場所の決定、9/28、29又は12/21、22、岡山国際交流センターを予定
2. 次々回（第38回）当番世話人施設の確認→徳島大学
3. 次々々回（第39回）当番世話人施設の決定→愛媛大学
4. 新世話人の了承・推薦、世話人辞退
 - 世話人辞退：川島病院 城野良三先生（一身上の都合により）
 - 新世話人推薦：徳島大学 原田雅史先生（高知大学 山上卓士先生より推薦） 愛媛大学 城戸 輝仁先生（高知大学山上卓士先生より推薦）
5. 中四国IVR研究会のメーリングリストを作成した
6. 中国四国IVR研究会開催地に関するアンケート
過半数以上で、岡山に固定と回答→開催地岡山で継続となった
7. 会計報告
広島大学粟井教授により監査報告（山上先生代読）
8. その他
 - 香川大学 佐野村隆行先生より
7階 企業ブースがあるので、見学のお願いをした
 - 高知大学 山上卓士先生より

・IVR学会委員会活動

広報渉外委員会

各地方の委員会の英語表記について

Japanese Society of Interventional Radiology(JSIR) ○○

areaに統一する方向

中国四国IVR研究会ならJSIR Chugoku-Shikoku area

専門医制度委員会

機構認定放射線カテーテル治療専門医 2024年4月から運用開始、25年秋に最初の専門医試験を目指す。

各施設に準備をお願いした

・中四国I V R研究会の余剰金の使用方法について：メール等でアイデアを募集する

(現時点の案)

HP充実

来年中国四国IVR研究会に名称変更後10周年；特別講演会の開催等

以上

(書記：松本 文責：山上)